

<ひとこと> 来年度もよろしくお祈りします。「地域を歩く」お休みしました。

中核地域生活支援センターから

4月より、柏市地域生活支援センターへ

皆様にご心配いただいた「あいネットはどうなるの？」をようやく正式にご報告ができます。

前号よりご報告していた通り、中核事業は三月末で終了し、四月からは中核市となる柏市が、二月に公募をした「柏市地域生活支援センター事業」を、委託事業として福祉総合相談を行うことに決定しました。

事業内容はほぼ中核事業と変わらないもので、事業が継続できることになりましたので、改めてよろしくお祈りします。

今年度までは例えば松戸や野田は中核センター事業でも一市を対象として事業を行ってまいりました。

(四月より松戸は我孫子市、流山市もエリアとなります。)一市のみを対象に事業を行う仲間入りではありませんが、県の委託から市の委託に変わることは単純にお金の出所が変わるということだけでない違いがあると認識しています。

それをどう利点として生かすか、課題は何かはこれから問われ問うていくわけですが、それは今後の『「じんけん」ぼん』に譲るとして、圏域事業で少しは培ったネットワークはこれからも生かせるものと思います。

県より市のほうが身近な印象がある反面、物申しにくくなるということがあるでしょうか？委託事業ですが、あくまでも市民の側に立った相談として市とも緊張感のある連携をしていければと思います。

これからもどうぞよろしく！



広域専門指導員の重要な職務の一つは、地域における相談活動全体をマネジメントするために、対象事業に対する相談活動の統括、地域相談員に対する対応方針の決定・支援や、相談ノウハウ、専門知識についての助言・指導、関係機関との連携・調整などを行い、円滑な相談活動を確保する事です。

昨年七月からの活動を振り返ると、相談事案が発生すると、私自身が自ら動いてしまい、地域相談員や関係機関との連携がうまく取れませんでした。

地域の問題はその地域全体で解決していくという事があまり実践できませんでした。また、条例の啓発活動もあまり進みませんでした。

以上の反省をふまえ平成二十年度は次の項目に重点を置き活動して行きます。

1. ミニ勉強会の開催

地域の社会資源の方に少人数でも良いので、条例の勉強会を開催してくれるように依頼していきたい。その中で条例の啓発活動を行ないます。

ぜひ地域の中で「障害者の条例」に関する勉強会を開催して下さるようお願いいたします。



<広域専門指導員さん>

*県内(旧保健所圏域)16箇所の地域に1名ずつ配置されています。

*「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」(下記参照)

(http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_syofuku/keikaku/sabetu/sabetu.html)に基づく相談を、地域相談員さんを含めコーディネート(調整)して解決に向けた活動をされています。

藤井さんは、とても気さくで話しやすい方です。一人で悩まず、まずはご相談をされてみてはいかがでしょうか。

広域専門指導員の活動について 柏圏域広域専門指導員 藤井弘昭さんより

2. 福祉サービスを提供している事業者と意見交換をしていきます。

障害のある人を支援していきなかなで、「何か変だな」「何かもやもやした気持ちだな」と感じることもあると思います。そうした「もやもや」した気持ちの中身を聞いていくと、「差別を受けている」という場合があります。

そうした「もやもやした気持ち」を相談窓口につけていくような活動を行ないます。

その為に地域の社会資源に出向き、信頼関係の構築に努めていくようにします。

最後に、柏市が中核市に移行するため、柏の圏域が一部変更になります。また、四月一日からの相談場所が、

さわやか県民プラザ内1階

04(7134)3266

に変更されます。

変更後も他の広域専門指導員と連携しながら、相談活動を進めていきたいと考えています。これからもよろしくお祈りいたします。

中核地域生活支援センター一覧

圏域	対象地域	センター名	でんわ/FAX
習志野	習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市	なかまネット	047(487)2941/047(487)0221
市川	市川市・浦安市	がじゅまる	047(300)9500/047(300)9509
松戸	松戸市・流山市・我孫子市	ほっとねっと	047(309)7677/047(309)7678
野田	野田市	のだネット	04(7127)5366/04(7127)5367
印旛	佐倉市・成田市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・印旛郡	すけっと	043(483)3718/043(483)3719
香取	香取市・香取郡	香取ネットワーク	0478(50)2800/0478(50)2881
海匝	銚子市・旭市・匝瑳市	海匝ネットワーク	0479(60)2578/0479(60)2579
山武	東金市・山武市・山武郡	さんぶエリアネット	0475(54)6664/0475(52)1690
長生	茂原市・長生郡	長生ひなた	0475(22)7859/0475(22)7844
夷隅	勝浦市・いすみ市・夷隅郡	夷隅ひなた	0470(60)9123/0470(60)9124
安房	館山市・鴨川市・南房総市・安房郡	ひだまり	04(7098)2211/04(7099)1121
君津	木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市	君津ふくしネット	0438(25)1151/0438(25)1153
市原	市原市	いちばら福祉ネット	0436(23)5300/0436(23)5225





会場の大阪プリンスホテル(左)と、
帰りにまぶしかった京都タワー(右)

そういつた制度説明、今後の社会保障のあり方といった講演やシンポジウムの中で、二日目の夜に行われた「障害がある人たちが芸術家になる日」スイスの美術館に収蔵される十二人の作家たち」がとても印象的でした。

☆平成二十年七月以降
障害程度区分の見直し
(障害特性別など検討)
☆平成二十一年四月に
報酬単価の見直し
☆介護保険との統合はない。

去る二月十五〜十七日、滋賀県大津市にて、アメニティー・ネットワーク・フォーラム2が行われました。全国で障がい支援を行っている事業所等、1,500名以上の参加者があつたとのこと。
やはり焦点は、障害者自立支援法の抜本的見直しについて。そして、今後の社会保障制度のあり方に関する事。
三日間、せっかくだいだいた研修の時間：知恵熱が出そうになりましたが、
以下、私のノートより

アメニティー・ネットワーク・フォーラム2



会場内、受付(1500名以上の参加者とのこと)

アウトサイダーアート。専門的に芸術を学んでいない人が、創作をそう呼ぶそうです。厳密にはそこに細かい定義があるようですが、例えば、私が描く絵もアウトサイダーアートです。登壇していた彼らの作品もそうです。そこに芸術的評価を求めてしまふ点で、私は違ふのかも知れませんが。
現在、作品は旭川市、大津市を回り、5月からは東京でも美術展が行われる予定とのこと。
五月二十四日〜七月二十日
(松下電工汐留
アートミュージアムにて)

司会進行役の浅野史郎さん(前宮城県知事)が、それぞれの作品を海外から輸送する際に、一作品百万円もの保険がかけられると聞いて、「ねえ、この絵をおじちゃんにくれる?」
作家の一人で自閉症の青年が、「いいよ」と。すかさず浅野さんは「ただじゃ悪いから、千円つー!」せんえん、いいよとのやり取り。これらの作品は彼ら自身を、一般社会へ伝えていくツールなんですと「はたよし」さんが、おっしゃっていました。

アウトサイダーアート。専門的に芸術を学んでいない人が、創作をそう呼ぶそうです。厳密にはそこに細かい定義があるようですが、例えば、私が描く絵もアウトサイダーアートです。登壇していた彼らの作品もそうです。そこに芸術的評価を求めてしまふ点で、私は違ふのかも知れませんが。

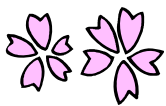
健康を維持し、より良く生きるために
柏健康タウンミーティング
二月一四日(木)夕方、アミューゼ柏クリスタルホールで開催されました。この健康タウンミーティングは、健康を維持したり、より良くいききたいという市民の願いを「具体的に実現していく方策」が各分野の方々から話されました。

健康づくり、医療の問題点として、健診結果の意味がよくわからない、異常値がでて医療機関を受診するのが面倒、いざというとき、どの医療機関に行けばよいかわからない、具体的にどのよいうな健康づくりをしたらいいのかわからない等があげられます。

千葉大学予防医学センターでは、『健康千葉2』の見直しに従い、オーダーメイドの健康づくり支援を模索中で会員になりデータ管理をし健康増進、治療等を一体的に受けれることを計画しています。住民自身が、迷ったときに一人で抱え込まずにすむような体制を目指しているとのことです。

医療も西洋医学だけでなく、東洋医学を取り入れた治療と両方行うことで未病改善も目指していく方向性で考えていけたらという話もありました。

健康づくりは、医療、福祉、食と色々な要素が関わっていて、それぞれをバランスをいかにとっていかかが鍵だと感じました。
また今後、インターネット等の通信機器が健康づくり等にも深く関わってくると感じました。



eyeネット

アメニティー・ネットワーク・フォーラム2より。1990年「日本の高齢者は個室では寂しがるから、4人部屋がいい」と言い、自分たちのしていることを合理化し、正当化していた責任者が多くいたとのこと。もう一度、今の自分を再点検、再確認してみようと思います。

おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(04-7165-8707)までご連絡ください◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
◆セカンドライフセミナー 「旅の楽しみ方、創り方!」 一世界一周旅行の体験から得たこと 講師:ゲストスピーカー山岡平三氏(余暇開発士) コーディネーター大河内國治氏(キャリアコンサルタント)	3月12日(水) 17:00~19:00	柏市民活動センター 定員 20名 (要予約)	無料	○要予約 FAX、メールのいずれか 氏名・連絡先・住所記入。	FAX:04(7146)7507 メール: o-ko-chi@mug.biglobe.ne.jp 主催 ライフスタイル研究会
◆田中正造ドキュメンタリー映画 「赤貧洗うがごとき」	3月23日(日) 19:00~20:45 (開場18:30)	アミューゼ柏 クリスタルホール 柏市柏6丁目2-22 (JR柏駅東口 徒歩7分)	チケット取扱い所 浅野書店 一般:前売1,200円 (当日1,500円) シニア・高校:1,000円 中学生以下:500円		でんわ:047(360)6064 FAX:047(360)6064 メール: sekihinarau@yahoo.co.jp 主催 「赤貧洗うがごとき」上映東葛実行委員会
◆第61回発達障害者サポーター研修会 「困難を抱えた子どもたちとその家族への支援の糸口」 講師:小淵隆司氏	3月26日(水) 19:00~20:30	柏健康管理センター 2階会議室 柏市柏下73番地	無料	×申込み不要	自閉症サポートセンター でんわ/FAX:04(7105)7299 メール: js-center@jcom.home.ne.jp
◆地域三代で子育て・子育て・親育ちを考えるフォーラム 講演:「子育て・子育て・親育ちを社会全体で考えよう!」 汐見稔幸氏(白梅学園大学学長) シンポジウム、工作、ベビーマッサージ等のコーナーもあります。	3月30日(日) 10:00~15:30	けやきプラザ(我孫子市本町3-1-2) 我孫子駅南口 徒歩1分	無料 工作等一部有料、 託児有(有料)	○申込み必要 3月25日(火) 申込み用紙記入の上、郵送かFAXで申し込み。 電話でも可。	千葉県福祉ふれあいプラザ 担当:小林 でんわ:04-7165-2881 FAX:04-7165-2882 主催 千葉県福祉ふれあいプラザ 詳しくは、千葉県福祉ふれあいプラザのホームページを見てください。 http://www.furepla.jp/